

## 平成30年第10回田原市教育委員会定例会会議録

- 1 開会 平成30年10月1日 午後3時30分
- 2 閉会 平成30年10月1日 午後4時41分
- 3 会議に出席した委員  
花井隆教育長、金田真也教育長職務代理者、山本明子委員、  
太田孝雄委員、天野千栄子委員
- 4 会議に欠席した委員
- 5 会議に出席した職員  
教育部長 宮川裕之  
教育総務課長 伊藤英洋  
学校教育課長 杉田哲利  
生涯学習課長 森下 錬  
スポーツ課長 鈴木信宏  
博物館長 鈴木利昌  
文化財課長 増山禎之  
中央図書副館長 是住久美子  
教育総務課課長補佐兼係長 小久保義則  
教育総務課主査 彦坂幸子
- 6 議事日程  
別紙のとおり

## 田原市教育委員会第9回定例会議事日程

日 時 平成30年10月1日(月)  
午後3時30分  
場 所 南庁舎4階 政策会議室

- 1 会議録署名者の指名
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 2 教育長報告事項
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 3 報告事項  
(1) 教育委員連絡報告事項
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 4 その他

教育長

開 会 午後 1 時30分

では、開会したいと思います。

本日は、何かとご多用のところご出席くださいまして、ありがとうございます。

ただいまの出席者は5名であります。定足数に達していますので、平成30年田原市教育委員会第10回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。

今回の署名者として、山本委員と太田委員のご兩名を指名させていただきますので、よろしく願いいたします。

ご案内のとおり、田原市議会9月定例会におきまして、土井真紀江委員の教育委員としての任期が9月30日をもって満了となることから、同委員の後任として天野千栄子氏を教育委員に任命することについて、市議会の同意を求める議案が市長から上程され、同意の議決がされました。任期は平成30年10月1日から平成34年9月30日までの4年間となります。よろしく願いいたします。

天野千栄子委員には、先ほど市長から教育委員の辞令が交付されたところでございます。

突然ですが、就任されました天野委員から、ご挨拶を、一言で結構ですから、ひとつお願いしたいと思います。

天野委員

ただいまご紹介いただきました、天野千栄子でございます。

家は福江です。家業は農家をしておりまして、作物はイチジクをつくっております。

お役に立てるかはわかりませんが、精いっぱい務めさせていただきます。よろしく願いいたします。

教育長

ありがとうございました。

次に、それぞれ自己紹介をお願いしたいと思いますので、役職名とお名前という形で、こちらから。

(教育委員、事務局職員の自己紹介)

教育長

はい、ありがとうございました。では、次第に従って教育長報告事項について、私から報告させていただきます。

9月19日、前回の教育委員会の第9回の定例会以降からです。

9月21日、田原市議会定例会第3回の本会議の4日目最終日。

9月22日、ワールドサーフィンゲームズ表彰式。この日は女子の決勝ということで、世界最高峰の技を間近に見えたという感激があって、閉会式も大変盛り上がったかなと思います。アロハカップは日本が第2位と、惜しかったです。総合得点ということで、それぞれ、男子の部、女子の部の個人3人ずつの合計のポイントで、日本が金メダルというふうでありました。五十嵐カノア選手も個人は2位だったんですけれども、それでも最終的に団体で金をとり、最後全員にメダルが届いたということで、非常に盛り上がりのあるフィナーレが迎えられたかなということでもあります。

天候とかいろいろ心配することがあったんですが、世界大会が、何とか無事終わられてよかったのではないかと思います。

9月23日、小学校の運動会は、雨で前日から延期となった六連小学校と東部小学校に出かけてきました。この日が日曜日で天気も大変よくなったので、非常に盛り上がる、いい運動会になったかなと思います。

9月24日、大草の宝幢寺跡での月見会。お寺の跡地で月見をするという風流な会がありまして、中秋の名月を眺めるということで行ってまいりました。「大草の歴史と文化を学ぶ会」のいわゆる伝統行事をこうやって長く続けているなということ、ありがたく思いました。

9月26日、第5回の校長会。

9月28日、前日から延期された福江高校と渥美農高の体育大会でした。非常に雰囲気の高まった体育大会でありました。

10月1日本日、予定していた田原南部小学校の学校訪問は、本日学校が休校となりましたので、明日に延期となりました。なぜ休校になったかということも、後で部長に報告していただきたいなと思います。

午後は教育委員会の第10回の定例会ということでもあります。

10月2日、午後から名フィルのふれあいコンサート。これは特別支援学級の子どもたちが、ライフポートに集まって名フィルの名演奏を楽しく鑑賞するという会です。

あと、10月のこれから参る行事を並べさせていただきました。小学校のバスケットボール大会とギネス大会等あるのですが、若干、台風25号というのがフィリピンの辺で控えているので、また同じコースで来ないように祈っております。本当に、台風に悩まされている2018年かなというふうにも考えております。

私からの報告を終えさせていただきます。

何か、ご質問等がありますでしょうか。

はい、では報告事項を終わりたいと思います；。

教育長  
生涯学習課長

では、続いてと思いますが。  
教育長。

教育長 生涯学習課長	<p>はい。</p> <p>すみません、1点お願いいたします。</p> <p>急遽で申し訳ございませんけれども、先日、市民館長の辞職が1件提出されましたので、本日、田原市地区市民館長の任命についてを議題とし、議案を上程させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
教育長	<p>ただいま、生涯学習課長から議案の上程という提案がありましたが、これを了承することにご異議ございませんか。</p> <p>(異議なし)</p>
教育長	<p>はい。では、議案のほうを上程させていただきます。</p> <p>田原市地区市民館長の任命についてを議案第29号といたしますので、事務局は議案の配付をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>では、配付が終わりましたので、議案第29号「田原市地区市民館長の任命について」事務局の説明をお願いいたします。</p> <p>はい、それではお願いいたします。</p> <p>議案第29号、田原市地区市民館長の任命について。</p> <p>田原市地区市民館長を別紙のとおり任命するものとする。</p> <p>提出は、平成30年10月1日、本日、提出者は、教育長でございます。</p> <p>提案の理由でございますけれども、地区市民館長の辞職に伴いまして、後任の任命を行うものでございます。</p> <p>1枚おめくりいただきたいと思います。</p> <p>地区市民館長の候補者名簿ということで、こちらのほうに挙げさせていただいております。館名といたしましては、田原東部、お名前は岡田惣二さん。以上でございます。</p>
教育長	<p>はい、事務局の説明が終わりました。ご質問等、ございますか。</p> <p>どうぞ。</p>
山本委員 生涯学習課長	<p>市民館長は、任期ってございました。</p> <p>市民館長自体には、特に。</p> <p>どちらかという、コミュニティの会長さんと連動しているというところでございます。</p>
教育長	<p>今回、館長さんが辞職でありますので、後任の任命を行うという提案理由にあったとおりです。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
山本委員 教育長	<p>はい。</p> <p>では、ご質問等終わりましたので、お諮りいたします。</p> <p>議案第29号「田原市地区市民館長の任命について」原案どおり可決することにご異議ございませんか。</p> <p>(異議なし)</p>
教育長	<p>ご異議ないようですので、議案第29号につきましては、原案どおり</p>

金田委員

可決いたしました。

続いて、報告事項に入りたいと思います。

では、教育委員の皆様方の連絡、報告事項を順次お願いいたします。最初に、金田委員、お願いいたします。

9月22日、童浦小学校の運動会に行ってみりました。朝方まで降っていた雨もあがって、6時少し前、外を見たときにできるのかなと思ったんですけども、その雨も、7時半ぐらいに、また激しく降ってきて、どうなるのかなという感じだったのでんですけども、学校のほうから、開会式を遅らせて、できる範囲でやりますということで、行ってみりました。

当初8時半ごろからの始まりが、10時開始ということで、プログラムの変更、校区行事の割愛とか、グラウンドコンディションを見ながら、時間短縮を図りながら上手にやっていたなという感じでした。例えば、景品のある校区行事は10月20日の「だでのんまつり」という笠山のお祭りがあるんですけども、そちらに変更したりだとか、あと、午前中に行うはずの組体操も、グラウンドの回復した午後に行いました。あと、通学団リレーは、予選と決勝というのがいつもあるんですけども、それもタイムレース決勝ということで、一番最後にやっていました。そういったことで、3時に終わる運動会も上手にやって4時前に終了して、子どもたちも5時には下校できたのではないかと思います。

感じたことは、児童が四百何人いるのですけれども、その割にグラウンドが小さい。だけど、そこに大人と子どもが、どっと集まっていて、いつもわりと小さい学校ばかり見ていたせいか、すごく迫力があって、「ああ、大きい学校もいいな」と思いながら見させてもらいました。あと、多分グラウンドの下に何か加工がしてあるのか、水はけがすごくよくて、特に組体操なんかは子どもらが寝転がるので、午前中「こんなので組体操は嫌だぞ」と子どもたちは言っていたんですけども、すっとはけて、砂とか泥がそんなにつかずに、グラウンドコンディションがここまで回復するのはいいことだなと思いました。

次にグラウンド整備をする機会があったら、こういった、水はけというものも考えるのも、子どもたちのためかなというふうに感じました。

最後に思ったのが、やはり、地域の応援だとか協力、温かい愛情、そういった中で子どもらが育つということは、子どもたちにとって、とても幸せなことだなというのを感じさせてもらった1日でした。

以上です。

ありがとうございました。

続いて、山本委員、お願いします。

教育長

山本委員

前回の定例会の日に、東部中学の体育大会に行きました。

そのあとは、9月23日、1日延ばしでありました、福江小学校の運動会に行かせていただきました。

実は、福江小学校に運動会とか学芸会で行ったことは1回もなくて、初めてだったので、どこへ駐車していいかもわからなくて、入口もわからなくて、裏のほうから入ってしまいました。でも、行ったら結構小さい運動場でしたが、すごく人が多くて、おじいちゃん、おばあちゃんから保育園の子もいっぱい来ていて、すごく盛り上がっていました。

地域の運動会ということで、すごく楽しませていただきました。ふと隣を見たら校区会長さんがいまして、午前中最後のじゃんけんぽん大会の指揮をとっていて、とにかく、初めから最後まで、いろいろと教えてくれたり、それから、じゃんけんでも勝っても負けても全部見られていたり、もう、本当にすごく楽しく話をして、本当に、福江にはもっと行きたかったんですけども、「何で今まで来なかったの」と言われました。というのは、今まで、神戸だとか東部小学校だとか、六連だとか、元田原町の学校は何回も行っているんですけども、私、最後に、やはりいけないなと思って反省したのは、伊良湖だとか一番遠いから行けないとか、そういうのはいけないなと、すごく思ったんです。大反省しました。

地域の方としゃべったり、楽しくやらせていただいたりして、そんなことで楽しませていただきましたということと、前回、東部中学校がテントをレンタルで借りたという話をしたんですけども、立派なテントだったんです。子どもたちも全員テントで。皆さんどうでした。テントでしたか。子どもたちの日よけは。

金田委員

童浦小は、なかったです。

山本委員

なかった。ないですよ。今まで見たのは、東部中学校が初めてだったと思うんですよ。で、今度の福江小は何と言うんですか、ビニールシートを棒でつかえて。

学校教育課長

日よけみたいなのですね。

山本委員

そう。簡易のあれでやっていたんですよ。すごく、工夫すれば熱中症対策にできるという。それに少し涼しかったし、風もあったし、よかったんですけども、そうやって学校ごとで、いろいろな工夫をしているので、ある程度やはりその辺も、私はいつも仕事をしていても思うんですけども、誰かがいいことをやっているときには、ぜひ、ほかに誰かが広めてあげて、今なんて、熱中症対策も言われているので、あれは何とか考えてあげて、全校どういうふうにするのかということをして1回話題にのせて検討して行って、いい方向に、お金をかけずにやっているところもあるよというふうに、していただけるといいかなというふうに思います。

それから、これは私ごとですが、博物館に行かせていただきまして、今回は本当に、渡辺嶺山の絵が、ものすごくいろいろなところから集めていて。すばらしい絵もありますし、貴重なものも、よくこれだけ集めたなと思いました。それから、コメントがすばらしくて。館長の「やっと会えたねポイント」あれが大好きだったので、今回、すごく時間をかけて全部読んできました。

そんなところで、以上です。

教育長  
山本委員  
教育長

はい、時間をかけて読んでいただき、館長も。

10月も、まだもう少しあるので、また主人も行くと思います。

ということで、教育委員さんたちには前回いただいたことなんですけれども、天野さんのところは、今、その冊子がありますので。

天野委員  
教育長

はい、いただきました。

ということで、もうしばらく続けておりますので、また時間を見つけて行っていただけるといいかなと思います。

では、太田委員、お願いします。

太田委員

私も、小学校の運動会へ行かせていただきました。

9月22日の土曜日の予定のところ、雨天のために翌日、亀山小学校と高松小学校の2校に行ってきました。2校とも小規模校で、さらに、校区運動会という形で、かなり校区の方々とともに運動会を行うという形で行われておりました。

午前中の早い時間に、亀山小学校へ最初行きまして、亀山は児童数58名ですので、先ほどのテントで言いますと2張りテントがあれば、もう子どもたちが全て入れるものですから、子どもたちはテントに入っておりました。保護者の方々は、パラソルぐらいはありましたけれども、テントなしで見えておられる方が多かったです。

来賓、老人席が本部にあったんですが、そこにはイス席が80あったものですから、子どもの数よりも、来賓、老人の数が多くってあるという、そういう地域で、とてもアットホームに行われておりました。亀山の場合は、保育園が岬保育園ですが、亀山の子だけ保育士さんと一緒に来て、かけっこをやっておりまして、ちょうど亀山は芝生のトラックですので、芝生の中を走っていて、もう本当にアットホームだと思ったのは、一方から子どもたちが走ってくるのですが、ゴールのところは開放して、保護者が全てカメラオーケーでやっておりまして、これも当然、子どもの数よりも、保護者の数のほうが多いという、すごく子どものために、保護者や地域が動いているなということを感じました。

もう一つ思ったのは、ちょうど、本部のテントの前が、短距離走の子どもたちが走っていくスタートのところで、1年生から6年生まで、アナウンスで名前を呼ばれて、そうすると、返事をして手をあげるという形で、ちょうど私の隣が校長先生で、校長先生が子どもたち一人



一人に、返事の仕方によって、違った言葉をかけるという、これも河合校長先生すばらしいなと思って、子どもと校長先生とも声をかけあっているなということを感じました。

最後まで見たかったのですけれども、12時少し前ぐらいに高松小のほうへ行って、お昼もとりながら、最後まで高松のほうを見ました。

高松のほうは、亀山と同じように、児童はテント2張りほどで、ほとんど入っていました。保護者のほうが、家庭用の簡易テントが、もうずうっと、軒並み並んでおりました。あとで校長先生にお伺いしたら、やはり場所取りがとても大変で、今年はトラブルがなかったけれども、去年はやはり場所取りで少しトラブルがあったので、このテントの場所取りについては一度校区の方と検討をしたいというようなことを言われました。

高松は、ずっともう長いこと校区運動会という形でやっているものですから、校区の種目がとても多くて、じゃんけん、玉入れ、綱引き、大玉送り、障害物走、リレーということで、それだけ多くの方が入ってきました。

その最後のリレーは、中学生のチームをつくって参加するというところで、あまり小学校の運動会に、中学生が参加することはないと思うんですけれども、高松はそれもオープンに全部受け入れてやっているという、今まで見た校区運動会の中で、高松のものが一番、校区が小学校の運動会の中によく入っているなということを感じました。

ただ校区が入っているだけではなくて、その中に先生方がすごく、くろこのようにサポートしているというのも、印象的でした。

2校ともとてもいい運動会だったなということをおもっております。いいものを見せていただいて帰ってきました。

以上です。

教育長

はい、ありがとうございました。

せっかくなので、天野さん、今日の1日の感想で、今を含めて朝の心境からご披露いただければと思いますが。

天野委員

今朝は停電でして、真っ暗な中、下の娘が渥美線とJRで、学校に通っております都合で、始発でもバスが間に合わず、バスも当然とまっていたんですけれども、田原の駅まで送りまして、そこでも電車がとまっていました。そこでやはり高校生たちがたくさん、動かないかなと思いつながり待っていらっしゃったんですが、駅の上に勉強をするスペースがあるらしくて、そこが8時にオープンしたと同時に開放されて、皆さんそちらに流れていったものですから、ああ、これもいいことだなおもいました。結局9時まで待ったんですが電車は動かず、娘も、学校に問い合わせましたら、とりあえずは戻りなさいということで、迎えに行きまして、戻りました。

西三河のほうは電車がずっと動いていましたので、学校は普通に1

日あったんですけれども、結局うちの子と豊橋の人は今日はお休みでした。

そして、こちらにおじゃましたときに、私、教育部長さんとすごく近所で、一番下の妹さんと同級生でして、とても幼いころから何度か遊びに行かせていただいたものですから、緊張しながらも、とても、何というんでしょうか、気安くといいますか。

こんなお役に立てるのかと思ったんですけれども、推薦していただけるということで、ありがたく思っております。務めさせていただきます。よろしく願いいたします。

とりとめもない話で、すみませんでした。

教育長

市長も大変喜んでおりましたので、あわせて報告をさせていただきます。ありがとうございます。突然の指名にお答えいただき、ありがとうございます。

次に、宮川部長のほうから、今日と昨日の晩の様子からでも結構ですが、少し、休校についての報告をお願いします。

教育部長

わかりました。

今日、小中学校を臨時休校としました。その辺の流れを説明させていただきますと思います。

まず、小中学校は、朝の6時に暴風警報が出ていたら休みになります。私ども、昨日の夜からずっと市役所にいたんですが、気象庁の発表でいうと、大体3時ごろには警報が解除されるだろうという、大体そういった流れで来ていたんですけれども、3時を過ぎてもぜんぜん解除が来ない。このままだと本当に6時の可能性が出そうだなというのが1点ありました。

それと、市内全域が停電、本当に一部のところだけが電気があったようですが、あとは本当に停電だった。外を見てみると、信号がどこもついていない。こういった状況の中で、子どもたちが登校するのに信号がない状態の道路を通っていかなければならないというのが、まず1個あります。

それと、各部からの報告を受けていますと、やはり風が非常に強い。道路などを倒木がふさいでいるということで、市役所のほうで行って処理はしているんですけれども、それでも子どもたちが安心できるような通学路が、確保できるだろうかという心配。

それと、学校のほうです。まずは、たぶん子どもたちが学校へ行っても、停電の状態。これだけ市内全域が停電だと、朝の子どもたちが登校する時点で、停電が復旧しているというのはちょっと見込めない。これは、場所によっては暗い教室になって、授業に支障が出るのではないかなと。

それと、何よりもこの風の影響でガラスが割れていたり、教室の中が、授業のできる環境が整っているだろうか、こういった子どもたち

の安全面。

それと、給食センター。こちらのほうがオール電化になっています。停電ということでは、給食はつukれない。

こういったいろいろな状況を、教育委員会で検討しました。

その中で、無理に学校に登校させて、実際、給食もないものですから、あの時間的に弁当を用意してくれという連絡もとれない。この状態で子どもたちの安全を考えたら、今日は臨時休校ということにするのがいいだろうということで、決定をさせていただきました。

連絡の方法としては、まずは市内の防災行政無線、こちらのほうで6時30分に流しました。ホームページも同じ時刻に、休校ですというお知らせを載せてもらいました。それ以外にも、学校を通じたメール、あとは、いろいろと、もしも知っている人がいたらということで、そういったメールや何かを使いまして、保護者の方、子どもたちにお知らせをさせていただいたというところです。

ただ、反省の一つとしては、やはり、こうやって急に決めたんですけども、防災行政無線の聞こえないところは、まず聞き取りにくいというのは確かです。それと、結果的には6時には暴風警報解除されましたので、子どもたちはもう学校へ行くというときに、家の中にいて、防災行政無線が来ても、学校のことだとは思わないというところがあって、多分、何人かは学校に向かっていったということがあったのではないかというふうに思っております。

これから、こういった、何が起こるか分からないものですから、そういうことで、連絡体制だとかその辺は、もう一度検討なり点検が必要だなというふうに思いました。

臨時休校については以上でございます。

ついでに、そのほかにコメントがあったら。

それでは、関連で。

いいですか、関連で。すみません。

関連といいますか、せっかくですので、皆さん、教育委員さんがおられますので、明日の判断をお聞きして決めたいと思います。要は、給食センター等が今、明日どうするかというのを待っている状態です。

まず、今現在の状況ですけれども、給食センターは、いまだ復旧はしておりません。中電のほうからは、原因の箇所がまだ特定できないため、まだしばらくかかるということで、今日中には無理っぽいという判断が出たそうです。プラス、学校のほうについては、24校のうちの13校がまだ停電中です。

ということで、結論から行くと、給食センターが稼働できない状態であるので、給食はカット。保護者の方には申し訳ないけれども、お弁当を持参ということにできないかということなんですね。

あと、牛乳につきまして、豊橋の中央牛乳から配送を毎日している

教育長

教育総務課長

んですけれども、昨日の田原市の分が、中央牛乳の冷蔵庫にあります。学校のほうに持ってきても、学校の冷蔵庫は停電で使えないので、中央牛乳のほうに置いてあります。これを、明日持ってくることは可能なんです、13校の学校は冷蔵庫が使えないので、中央牛乳の冷蔵庫のほう、もう1日待てるということなので、明日は牛乳を出さずに、弁当とお茶、水筒で対応するという形にさせていただきたいと思えます。

ということで、教育長、よろしいですか。

はい。ちょっと皆さんからご意見を。

特に停電が長引いている関係で、先ほど、ここへ来る前に、ひょっとしてこの会議を開いているうちに通電というふうな形があるかなということもあったのですが、今のところそんな状況で。それで、明日は確実かという、それもわからない。

そうです、明日、復旧するかというの、まだ中電のほうは答えを出せないということで。

また、中央牛乳のほうも、昨日の停電によって、田原の牛乳は確保できたんですけれども、豊橋市の牛乳はまだ製造前だったので、牛乳ができていないんです。だから、逆に豊橋市のほうが、明日以降牛乳がなくて困っている状態ということでもあります。

冷蔵庫を使える学校は先に持ってきて、お昼に近いところで、停電している13校に配送できないかというような話もあったのですが、それをまわっていく従業員がいない、牛乳を製造中ということなので、もう全てがアウトということです。

という形で、ちょっと明日は。

弁当と。

ええ、2日続く事態は痛いですが。

その連絡は。

この後、学校教育課を通じて、学校の先生がいるうちに、学校から保護者の方にメールを入れてもらおうかなと。

明日、弁当ということが決まれば、ちょっとすみませんけれども、席を外させていただいて。各校へ、なるべく早めに連絡をしたいものですから、ちょっと行かせていただければと思いますが。

はい。では、皆さんそういうことで、給食もできないと。

家庭のほうも弁当がうまくできるかどうかですけれども、とにかく秒を争いますので、学校教育課長にはちょっと退席していただいて、その許可をお願いしたいと思います。

はい、ちょっと連絡だけして。戻ってまいりますので。

はい。お願いします。

台風関連で、今までのところで何かご質問等ありますでしょうか。

はい、では、そんな形で、まだまだ未知数ということで、定まらな

博物館長  
教育長

博物館長

い部分が続きますが、こちら最大限知恵を振り絞りながら、学校と相談しながらやってまいりますので。今日みたいに、先ほど6時半に流れてびっくりしたという、そのとおりでありまして、こちら6時半に流すことについてどうするかということで、先ほどちょっと言いましたが、いろいろな意見の中で行っております。

そんなことで、今も、ちょっと給食についてはまだ見通しが立ちませんが、よろしくご理解ください。

せっかくの機会ですので、博物館長からはもう少し、畢山の神髓の話。

はい。説明いいですか。

今、山本委員からコメントをいただいたので、やっと会えたねポイントの辺を、少し話してください。

田原市博物館は、平成5年に、渡辺畢山先生の生誕200年の記念事業として設立された博物館でございまして、開館25周年になるものです。

もちろん、開館の特別展から、平成に入りましてからもテーマごとに、畢山先生プラスお弟子さん、特に椿椿山という、畢山が非常に親しくしていた、友人であり弟子でありという方の作品などとあわせて展覧会を開催する機会が多かったのですが、今回は開館25周年ということで、畢山作品に集中して取り上げました。

渡辺畢山の肖像画だけが、椿山作品として入ってはいるんですけども、それも含めて重要文化財ですとか、重要美術品という、指定文化財が非常に多い作家であるというのを、皆さん、認知はされてみえると思うんですが、本当にどのぐらいの作品数があるのかというのは、あまりこれまでの展覧会では感じられなかった部分でございまして。

田原市博物館は平成5年からですけども、この旧田原町の場合には、私たちが子どものころに、畢山会館という施設で、田原博物館としてずっとやっていた時代が長いものですから、そういった作品をできるだけ集めるという形で、指定文化財のパーセンテージが4割以上ある。

全部で106点ほどの展示作品で構成しているわけですけども、前半の目玉は、チラシでいくと表にある芸妓図という、芸者さんを描いた、畢山の肖像画の中でも女性を描いた珍しい作品ということで、これが特に33年ぶりに。

ただ、これはどうしても全体の半期しか出せないということですから、昨日しまってしまったんですね。

逆に、10月からは佐藤一斎像とか市河米庵像という、肖像画では非常に有名な作品の重要文化財を、原本を展示してまいりますので、見どころとしては遜色ないような形で展示をさせていただくようにしております。

畢山の重要文化財は、渡辺畢山関係資料として田原市博物館の所蔵品もございまして、これまでもおなじみである、畢山の肖像画です。

とか、自決に使用した脇差とか、書とか、そういった絵画ではない遺品のたぐいのものもあわせて展示をさせていただきますので、華山の全貌のような形のを、今回はご覧いただけるということで、いろいろなところでPRをさせていただいているので、NHKのEテレの日曜美術館の中でも少し紹介をしていただいたり、それから、中日新聞社が、主催共催のほうについておりますので、連載ですとか、それから朝日新聞なんかも全国版の華山作品を紹介していただく、展覧会を評価するようなものも既に出していただきましたので、遠方からもお客さんが来ていただいているかなというふうに考えております。

またぜひ、カタログを本日は入れさせていただきましたので、それをぱらぱらとめくってから来ていただけるとより楽しめるかなというふうに思います。

以上でございます。

教育長

なお、華山神社の大祭というのが今月11日にありますので、もし興味があったら、午後、講演会もありますので。

博物館長

講演会が、1時30分からございます。

教育長

もしお時間があればということ。

では、せっかくの機会でありますので、各課長さんからも、少し、上半期でもいいし、9月での直近でもいいので、出していただいで。

教育部長

今回、教育委員会事務局の組織・所管事項、それと名簿という資料がありますので、その流れで一人ずつ。

教育長

そうですね。はい。

教育部長

上半期のことを話しながら、各課でどういった事務をやっているとか、どういった施設なのか、その辺を説明していただければ。

教育総務課長

それでは、教育総務課から説明します。

まず、教育委員会の、今、こういった、開いている会議を運営といえますか、とりまとめるというところが教育総務課です。

それからもう1個は、先ほどお話があった給食センターの管理運営を、出先になりますが、こちらのほうも教育総務課の係になります。

それから、小中学校全体の施設の維持管理といったところも教育総務課の分掌でありまして、この、今直近で行われているのが、議会が終わって、この暑かった夏のことから、エアコンを来年の夏までに全校設置すると、市長が公言されたので、多額の費用がかかってまいりますが、それを設置する準備をしています。

あわせて、小中学校のトイレも、和式から洋式化へということで、それも目標80%以上というようなことで、来年度末を目標にしております。

同時に大きな事業が進んでまいりますので、夏休みだとか冬休みを使ってとは言っておれなくなってしまうので、学校にも、授業を

教育部長

ちょっと別の特別教室に動いてでも、設置を目標の時期までに終えていきたいというようなことで、今から契約行為が始まっていくというところですよ。

以上です。

すみません。

ちょっと、今、教育総務課のことをお話したんですけども、教育委員のことを2点ほどお話しさせていただきます。

教育というのは、非常に地域の方が関心を持っている行政分野の一つです。そういったことで、この教育委員会については、専門的な見地からではなくて、地域の方々の意見や意向を反映させた方向性といったものに決定していきなさいよということで、教育委員会の皆様は、地域の代表の方ですとか、そういった方に参加していただいている、これがまず教育委員として一つあります。

もう1個は、教育委員会ですけども、教育はその内容が中立公正であること、なるべく政治的な影響を受けないようにするためということで、市長部局とは独立した形で、ここにありますように、教育委員会事務局といった行政組織、これは市長部局とは違う形です。この辺、詳しく言うと混乱してしまうんですけども、学校の管理といったものは市の教育委員会。教職員の任命権、これは県の教育委員会です。予算の執行などの財政的な権限、これは市長ということになりまして、例えばこの教育総務課でいうと、先ほど言った、市の教育委員会の機能と、市長の予算執行であるだとか、そういった機能とといったものが混在されているというところで、ご理解を願いたいなというふうに思います。

あと、そういった形で、教育委員の皆さん、学校だけではなくて、今からずっとお話ししていきますけれども、いろいろな面からご意見をいただければというふうに思いますので、よろしく願いいたします。

すみません、腰を折りましたけれども。

教育長

是住さんには、このことではなくて、半年の振り返り、例えば、どこかでこういう話をしてきたとか、呼ばれて行ったとか、そういうことを少し、活動ぶりをご用意ください。

では、学校教育課、お願いします。

学校教育課長

学校教育ですけども、一番皆さんが身近に感じるところかなと思いますが、小中学校の子どもたちの教育、学習に関すること、健康に関すること、そういうことと、教職員、先生方に関することをこの学校教育課のほうで進めております。

最近、教職員の多忙化解消について、いろいろ話題になっておりますので、学校現場でも在校時間を見つめ直したりということで、先生方の働き方改革といえますか、そういうものに視点を当てて取り組

教育長  
生涯学習課長

んでおります。

また、子どもたちの学力についても、基礎学力、それから新しい学習指導要領が小学校、中学校の順に始まってまいりますので、それに対してどのように進めていくか、先生方の力量もとても大事なものになってきておりますので、そこも含めて進めております。

以上です。

では、生涯学習課、お願いします。

生涯学習課です。

読んで字のごとく、小さいお子さんからお年寄りまでということで、いろいろな人を対象に、それぞれの勉強の場や、学習の場の提供を行っております。また、そういった学習をする機会、あるいはコミュニティをつくる機会ということで、各地区にごございます市民館の管理でありますとか、あるいは江比間野外活動センターの管理等々も、こちらで行っております。

特に最近多くなったのは、ここの（7）にあります、児童クラブ、放課後子ども教室というようなものがございます。学校が終わったお子さんたち等が、安心して保護者の方が帰ってくるまで過ごしたり、あるいはみんなで一緒になって、子ども同士の勉強というようなことで、多くのお子さんに参加していただいているような状態となっております。

実際には、たくさんのお子さん方に入らせていただいているんですけども、児童をみる指導者の方がなかなか見つからないというところ。預かるほうとしては、やはり6時とか、保護者の方が帰るまでの時間ということになるんですけども、その時間になると、今度は預かっているほうも、家のことをやらなければいけないというようなこともあったりとかで、なかなかその辺のところギャップがあって難しい部分かなというふうに思っています。また、ぜひ、お子さん方のところ、こういったところは今から充実させていったり、あるいは、もう一つ、悩みがあるお子さん等の相談事業等も、今、活発になっておりますので、そういったところも力を入れていっております。

これから出てくるのは、毎年恒例なんですけれども、成人式ということで、もう既によく電話で「いつやるんですか」とか、「遠くからでも出られますか」というよう問い合わせがあります。成人式も、実際には式典だけということがありますけれども、もう少し何か工夫ができればというふうに思っております。

簡単ですが、以上です。

教育長  
スポーツ課長

では、続いてスポーツ課、お願いします。

スポーツ課です。市内のスポーツ振興ということで、頑張っております。

振興のために、イベントの開催とかいろいろあるわけなんですけれ



ども、イベントといたしましては、先月9月9日に開催されましたトリアスロン伊良湖大会だとか、今年に限っては9月15日から全日本レディースソフトボール大会を開催しております。

それから、直接的には開催のほうではなかったんですけども、ISAのワールドサーフィンゲームズ、これは7日間の開催であったわけなんですけれども、お手伝いのほうに行かせていただきました。

また、これからにつきましては、10月7日のスポーツギネス大会。教育委員の皆様方にもご案内のほうを出させていただきますので、開会式のほうをお願いしたいと思っております。

また、それが終わりますと、11月18日の中部実業団駅伝。開催が田原市に移って今年で7回目になります。また、昨年来と違うのが、今年から往復コース、はなとき通りを出発しまして、最終的には保美町の信号、交差点の手前まで行きまして、また同じコースを戻っていくコースです。初めて往復コースということですので、またいろいろ問題等出てくるかと思っておりますけれども、できるだけ問題がないように取り組んでいきたいと思っております。

それから、スポーツの振興ということで、各校区にスポーツ推進委員さん、現在29名の推進委員さんがいるわけなんですけれども、スポーツ健康講座だとか、ドッジビー大会だとかを開催して、スポーツの振興に取り組んでいる次第でございます。

あと、そういった振興だけではなくて、体育施設の管理運営も行ってございまして、体育館でいきますと田原総合体育館、渥美運動公園の体育館。あと、指定管理で出しているわけなんですけれども、緑が浜公園、滝頭公園、白谷陸上競技場の管理運営等も行ってございます。

今年、大きいのが、スポーツ施設ではないんですけども、赤羽根の農業者トレーニングセンターの管理も行ってございまして、そちらのほう、昨年来廃止ということで出まして、今年度、この9月から取り壊しのほうの工事を発注している次第でございます。工期も3月中ごろ完了、取り壊し予定ということですので、着実に進めたいと思っております。

あと、修繕で、田原の総合体育館の屋上の防水工事だとか、渥美運動公園のテニスコートの人工芝の張り替え工事等、そちらのほうの工事もしっかり進めたいと思っております。

以上です。

教育長

はい、ありがとうございました。

文化財課長

続いて、文化財課、お願いします。

文化財課でございます。

文化財課の主な仕事としましては、文化財の保護と市の博物館の運営ということが大きな仕事になってございます。

文化財の保護については、まず、田原市の世に誇るような文化財を

調査する、発掘する、そして守っていくという地味な仕事の次に、今度はそれを市民の皆さまにわかりやすく伝えていくと、それが市民のアイデンティティとなるように、そして子どもたちの誇りになるような、そのような仕組みをしっかりとつくっていききたいなというふうに考えております。

とは言っても、なかなか、職員の関係上、うまく進んでいけない状況ですが、名簿を見ていただきますと、今、課の中には、そのほとんどが学芸員という職を得ている者ばかりです。ただの学芸員だけではなくて、日本に誇れるような、自分の得意分野を持つような職員になってもらえたらなということで、ともに頑張っているところでございます。

そして、最近の話題ですと、博物館の展覧会、現在、崋山の展覧会もやっておりますし、その次に、福江出身の平井誠一先生の展覧会もやりますので、こういう地域の人掘り起こしということもあわせて行って、そして展示という形でご披露していきたいなというふうに考えております。

そして、次に、来年度にオープンする予定ですが、ふるさと教育センターの中で、こういう文化財だとか歴史的なものというのは、特に故郷を知るためには大事なコンテンツになりますので、そういう仕組みをしっかりと考えていきたいなというふうに思います。

あと、吉胡貝塚公園の管理運営ということで、こちらのほうも文化財の持っている大きな施設の一つですが、それと渥美郷土資料館、そして民俗資料館と、いろいろな施設がございますので、それらをどのように機能的に充実していくかということも大きな課題になっています。

大変に、どちらかという地味な仕事ですが、みんなの基礎となるよう、頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

教育長

はい、ありがとうございました。

中央図書館副館長

では、中央図書館、お願いします。

田原にある中央図書館と、それから赤羽根図書館、渥美図書館、3館で運営しております。教育長から、私の半年間の感想みたいなお話のほうがいいということだったので、とにかく元気な図書館なんですけれども、全国的にも田原の図書館というのは、すごく先進的な取り組みをしているということで、注目されているところでもあります。例えば、「元気はいたつ便」といいまして、高齢者施設などに対して、もちろんお年寄りたちが好まれるような本とかも持っていくのですが、それだけではなくて、回想法といって、昔の民具とかを触っていただいたりすると、思い出して、口数の少なかったお年寄りとかもすごくしゃべり出したりとか、脳が活性化されたりとか、そういう

こともありまして、職員も毎回工夫して、大正琴を弾くようになったりする職員もいたりとか、いろいろなことを工夫しています。

それから、あと、視察が多いのは、行政・議会支援サービスということで、議会事務局と一緒にあって、議会図書室ですとか、あと、議員さん向けのサービスですね。ちょっと工夫をしております、施策を検討するときに、いろいろな資料を提供できるような態勢を整えておりますので、ぜひ、教育委員さんも、何か、こういうテーマでどうなっているのか、全国的にこれはどうなっているのかとか、あと先進事例はどうだということを知りたいようなことがあったら、お気軽に言っていただけましたら、図書館の専門職員、図書館司書が、このところに書いてあるのは正職員ですけれども、嘱託職員、臨時職員もたくさんおりまして、日々務めていますので、ぜひ活用していただければなと思っております。

それから、12月9日に、「ブラアカバネ」ということで、ブラタモリさんみたいな、まち歩きが最近はやっているんですけれども、そういったまち歩きを、地域、田原のまちを歩いて、その田原の周りを学芸員さんにしっかり、ここのいわれはこういういわれだということを教えていただいて、図書館に戻って、資料をもとにウィキペディアを編集したりするんですけれども、今度は、3年連続で開催している、3回目ということで、赤羽根地域をテーマに取り上げる予定になっております。

というのは、私が3月末まで京都府の職員で、京都府立図書館に勤めていたんですけれども、まち歩きをして、市民の人が、自分たちのまちの情報を、自分たちの力でウィキペディアに載せて発信しようというようなイベントをずっと続けておりました。最近、市民館主事の皆さんの研修会にも取り上げてくださりまして、主事の方30名ほど参加されて、それぞれ、豊橋鉄道渥美線とか、吉胡貝塚とかをテーマに、図書館の本を使ってウィキペディアの編集をしたんですけれども、やはり、地域の方がされると地域の愛情がすごく出てくるんですね。なので、豊橋鉄道のページが、カラフルトレインとかサイクルトレインとか、いろいろな、田原色の強いページにどんどん変わっていくという。吉胡貝塚遺跡も、やはり、これまでの歴史的な経緯が全然書いていないので、それを書くのだと熱心にされまして、こういう活動を通じて、田原に住んで生きていくことに誇りをもって、元気に生きていただけるような活動を図書館もやっていきたいなと思っております。ぜひ協力していただければと思います。

教育長

はい、ありがとうございました。

では、委員の皆さんで何かご質問、これはもう少しというのがあったら。ありますか。

今日は、若干突然に指名させていただきましたが、今後も時間があ

れば、それぞれのところで、それぞれやっているところをしっかりと宣伝していただいて、伸びゆく〇〇課になっていただけたらなというふうに思いますので、ご準備のほどをよろしく。もしあれでしたら手を挙げて、聞いてくださいと主張していただけたらというふうに思います。

では、以上の皆さんにご発言いただいて、いい委員会になったかなというふうに思います。

以上をもちまして、本日の議事等全て終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会第10回定例会を閉会させていただきます。お疲れさまでした。

閉 会 午後4時41分

(会議録署名人)

教育長

委 員

委 員